

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 60 年 10 月 10 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	090 - 1234 - 5678
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-6	メールアドレス	jobcard@abc.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

幼い時から祖父母と一緒に大家族で育った事もあり、高齢化の社会問題が身近に感じられ将来は『福祉』の仕事に携わりたいと思っていました。大学で福祉を学び「社会福祉士」の資格を取得。卒業後児童相談所で働き始めて13年になります。相談は多岐に渡り、座学だけでは学べなかった発見と習得の積み重ねで大変ではありますが、頼りにされ、役に立っているという自負が私のやりがいになっています。更に高みを目指し『精神保健福祉士』の資格取得を志したのは信用度の向上の為です。資格が全てだと思っていませんが、資格の有無は専門知識があるという基準になり、相談者により高い信頼と安心感を与えられるのではないかと考えたからです。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

卒業後13年間同じ職場で働き続けた事です。最初は相談をする児童と上手く信頼関係が構築できず会話がかみ合わなかったり、善意のつもりが傷つけてしまったり、憎しみをかってしまったりと、何度か辞めたいと思った事もありました。それでも「好きで選んだ道だ」という思いを支えに、なんとか仕事を続けてきた結果、少しずつではありますが顔が穏やかになり、時折笑顔を見せてくれることも増え、今は仕事を続けてきて本当に良かったと思っています。乗り越えた先にしか見えない事も沢山あるのだと気が付く事も出来ました。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

将来は児童の相談のみならず、障がい者や高齢者、貧困世帯などの相談業務にも関わっていきたくと考えています。児童相談所で仕事をしていく中で、全ては連鎖され複雑に絡み合っているのだと感じました。多様な人々と関わる事で世の中の動きが把握できると共に、自分に出来る事の可能性も広がっていくと考えます。世の中の全ての人が笑顔になれるような働き方を模索をしていきたいと思っています。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

『精神保健福祉士』の資を取得後は『公認心理士』の資格取得も考えています。自己研鑽を怠らず、経験を重ね、法的支援制度も理解しながら、絶えず相談者に寄り添った仕事を続けていきたいと思っています。最終的には地域に根差した福祉のスペシャリストになることが私の目標です

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

児童と面談をし、行動を観察する中で、家庭環境や成育歴等と切り離すことの出来ない様々な問題が複雑に絡み合っている事をあらためて認識することができました。他の専門スタッフの方々とは協力し合って支援を行っていくことの重要性和、協調性、情報収集能力、総合的な判断力を身につける事が出来ました。これからの働き方に役立てていきたいと思っています。

希望コース：専門実践教育訓練 日本精神保健学院通信コース 平成2年10月～平成4年9月

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 xx 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 20 年 04 月 ～ 令和 02 年 03 月 (12 年 0 ヶ月)	子供と面接、行動観察、心理検査実施。 生活能力などを調査、診断。 医師や保健師等とチームを組み、話し合 い、子供にとって最も適切と思われる指 導や援助の方法を検討し、処遇決定。 対象は0歳から18歳未満。 相談は心身の障害の問題、子育ての悩み やしつけ、不登校やいじめ、保護者の病 気離婚による養育の問題等様々である。	他の専門スタッフと協力し合って援助を 行う為、協調性や総合的に判断する能力 が培われる。生活保護世帯や貧困家庭に 関する法的知識の習得。子供に対する強 い関心と忍耐力。
	△△児童相談所 支援部 グループリーダー (正社員)		
2	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第1種免許	宮城県公安委員会	車両の総重量が5トン未満で最大積載量は3トン未満、乗車定員10人以下の条件を満たす自動車の運転が出来る
	平成 16 年 03 月		
2	パソコン技能検定Ⅱ種	財団法人 全日本情報学習振興協会	ワード・エクセルが使いこなせる
	平成 18 年 04 月		
3	介護福祉士	国家資格（名称独占）	高齢者をはじめ身体や精神に障害がある方、日常生活を営むのが困難な方等、福祉サービスを必要とする方の相談に応じ助言や支援をする福祉のスペシャリスト
	平成 19 年 03 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 13 年 04 月 ～ 平成 16 年 03 月	宮城県立さくら高等学校 普通科	大学進学を目標に勉学に励む傍ら、合唱学部に所属し積極的に仲間と交流。全国大会入賞経験もあり
2	平成 16 年 04 月 ～ 平成 20 年 03 月	さくら福祉大学 総合福祉学部 児童心理学科	生涯にわたる発達の道のりやその中で生じる諸問題や必要な教育、支援について学んだ。ゼミでは音楽療法によるストレスの軽減を分析研究
3	年 月 ～ 年 月		
4	年 月 ～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。